

第11回日本語スピーチコンテスト 開催



▲コンテスト会場の様子



▲最優秀賞 バガレ レクナートさん（ネパール出身）



▲入賞した皆さん



▲ゲームで盛り上がった交流会

2月7日（日）、栃木グランドホテルにて、国際ソロプチミスト栃木との共催で、第11回日本語スピーチコンテストを開催しました。

今回は、大学生、専門学校生、技能実習生など、ミャンマー、ベトナムなどの10か国から17名が出場しました。

出場者の学校の仲間や会社の同僚なども応援に駆けつけ、声援を送るなどして会場は熱気にあふれ、立ち見客も出るほど人が集まりました。また、出場者の誰もが豊かな表現力で、聴き手の感情を揺り動かす説得力のある内容の素晴らしいスピーチばかりでした。その中でも、特に人の心に響くスピーチをされた5名が上位入賞者として表彰されました。

審査の合間には、ミュージックベルの演奏があり、また、コンテスト終了後には、出場者を囲んでの交流会が盛大に開催されました。

2016とちぎインターナショナルまつり 開催



▲ブラジルのカポエイラ



▲観客もステージに釘づけ



▲フィリピン人全員集合！



▲料理のブースには行列ができた！



▲ギニアの伝統音楽



▲ALTと交流できる人気のコーナー

3月13日（日）、大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）ふれあい広場にて、オール栃木で第2回目の「とちぎインターナショナルまつり」を開催しました。今年は、昨年を上回る600名もの来場者がありました。寒さを吹き飛ばすステージでの熱演や世界各地の料理の出店など内容も豊富で、日本人も外国人も一緒になって、年に一度のまつりを盛り上げ、交流を楽しみました。

皆さん、また来年もお会いしましょう！！

大平地区体育祭 参加



▲競技は参加することに意義がある！



▲TICのテントの前で記念撮影

10月18日（日）、大平運動公園で行われた大平地区体育祭に、中国、ブラジル、スリランカなどの外国人が、大平藤岡岩舟地域委員会の会員と共に玉入れ競技に参加しました。

今年は体育祭のプログラムにも「エンジョイ インターナショナル TAMAIRE ゲーム」と記載していただき、地元の皆さんに地域の活動に参加する外国人の存在をアピールしました。

競技終了後は、国際交流協会のテントに戻り、参加した全員でお昼ごはんを食べながら、親睦を図りました。

応援してくれた地元の皆さん、どうもありがとうございました。

市制5周年記念 栃木市民訪中団 派遣

期 間：平成27年10月20日（火）～24日（土）

訪問先：浙江省杭州～金華～天台～紹興～上海 4泊5日



▲金華市博物館を見学



▲天台県国清寺を見学



▲浙江省外事弁公室を表敬訪問

今回の訪中団は、大島和郎国際交流協会長を団長に12名が参加しました。浙江省をはじめ、友好都市である金華市、また旧岩舟町が友好交流を続けてきた天台县では、現地関係者などから熱烈歓迎の待遇を受け、草の根レベルでの友好親善の目的を果たして無事に帰国しました。

参加者は、一般のパックツアーでは味わえない貴重な体験ばかりで、参加して本当によかったと感想を述べていました。

3

栃木市国際交流協会だより
第8号

金華市人民政府訪問団 受入れ



▲歓迎昼食会を開催



▲とちぎクリーンプラザを見学

11月11日（水）、金華市人民政府訪問団（団長：祝倫根 金華市副市長一行8名）が栃木市を訪問しました。

今回の訪日は、日本の都市計画や商店街の開発、文化財の保護などの視察を目的に来られたということでした。栃木市においては、ごみ処理施設の見学を希望されていたので、梓町の「とちぎクリーンプラザ」を案内しました。施設担当者から熱心にごみ焼却施設の概要について説明を聞き、実際に施設内を見て回りましたが、日本のごみの分別方法にも強い関心を示されましたので、栃木市の「ごみと資源の分け方・出し方」の中国語版パンフレットを資料として渡しました。

祝副市長は、今回は学ばせていただくことがたくさんあったと訪問の成果を喜んでいました。

国際交流サロン①

そば打ち交流会&外国人対象説明会 開催



▲これで確定申告もOK！
英語とスペイン語の資料も配布しました。

12月20日（日）、入舟庁舎にて、1月からスタートするマイナンバー制度と2月から始まる確定申告について、英語とスペイン語で説明会を行いました。確定申告をする外国人は意外と多く、ペルー、台湾、ネパールなどの外国人が参加しました。

説明会終了後は、参加者にそば打ち名人によるそばを振る舞い、打ち立てのそばの味を楽しんでもらいました。

国際交流サロン②

着物で街歩き・和菓子作り・抹茶体験 開催



▲こんな体験ができるなんてすごい…、
栃木市に住んでよかったです！

11月29日（日）、昨年大好評だった「着物で街歩き」を開催し、日本語学校生や技能実習生などネパール、ミャンマー、モンゴル、ベトナムなどの国から43名参加しました。

まずは、自分で選んだ着物を着付けしてもらい、和菓子工房で季節の花をかたどった練りきりを作り、その自作のお菓子でお抹茶をいただくという日本文化の体験をしました。

今年は栃木市が発行している「外国人優待パスポート」を利用して観光施設に入場してもらいました。

参加者は、日本でのよい思い出ができた大喜びでした。

国際理解教室に外国人講師

派遣



▲大宮南小学校祭「ワールドツアー」にて
ペルーの文化や食べ物、学校生活について、
ゲームを交えてやさしく紹介。

今年度も、市内の小学校、中学校、高校などの国際理解の授業に外国人講師を派遣しました。

日にち	派遣先	国名
10月6日(火)	栃木高等学校	タイ
10月26日(月)	吹上小学校	カナダ・オーストラリア・中国 韓国・ブラジル・ネパール
11月7日(土)	大宮南小学校	ペルー・ベトナム
12月4日(金)	栃木西中学校	オーストラリア・ドイツ・中国 韓国・ブラジル・ネパール
3月4日(金)	大宮南小学校	ブラジル

世界の料理交流会① 韓国料理編 開催

日 時：1月17日（日）
場 所：栃木吹上公民館 調理実習室
講 師：金 奉子（キム ボンジャ）さん
受講者：25名

化学調味料を一切使わない韓国伝統製法のキムチづくりを習いました。またキムチを使ったチヂミやキムチ鍋も味わうことができ、参加者には大満足の料理教室になりました。



世界の料理交流会② 中国料理編 開催

日 時：2月21日（日）
場 所：大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）調理室
講 師：植竹 寿美さん
受講者：33名

ちょうど立春の頃、家庭でよく食べられるという「春餅（チュンビン）」と中国伝統のお菓子「麻花（マーホア）」を習いました。講師の中国人の友人たちも大勢来てくれ、料理を通して交流することができました。



日本家庭料理教室 開催

期 間：4月3日（金）～3月11日（金）
場 所：栃木第四地区コミュニティセンター調理室
講 師：林原 幸映さん
参加者：16名

毎月1回、日常的な家庭料理をペルーやネパールなどの皆さんが習っています。

スーパーなどで初めて見た日本独特の食材や調味料も使い慣れてきました。毎回何を作るのかが楽しみです。



▲日本料理はヘルシーでおいしい！

日本文化体験研修（国際交流バスツアー）



▲皇居二重橋前



▲国会正門前



▲国会議場を見学

今年の国際交流バスツアーは、1月31日（日）、33名が参加して、東京都内（築地～皇居～国会議事堂～東京スカイツリー）を巡りました。

特に、国会議事堂は、案内人の丁寧な説明を聞きながら衆議院の議場を見ることができ、とても印象に残りました。

帰ってきてすぐに、来年はどこへ行くのかが話題になるほど大好評でした。

外国人のための防災教室



▲講師の時さん



▲防災士の指導により、避難所体験をしました。

1月24日（日）、栃木第五地区コミュニティセンターの大会議室で、栃木県・栃木県国際交流協会・栃木市・栃木市国際交流協会が主催で、外国人を対象とした防災教室を開催し、スリランカ、ミャンマー、ベトナムの留学生や技能実習生が23名参加しました。

多文化共生マネージャー全国協議会事務局長の時^{とき}光氏を講師に外国人が災害時に困るので、日頃から防災について勉強しようという話を聞き、また栃木県防災士理事長の稲葉茂氏から、日本の自然や地形から起こりうる災害のことや災害時の常識についてクイズ形式でわかりやすく学びました。それから、栃木市のハザードマップを使って、自分が行く避難所を探し、避難ルートを確認しました。

更に避難所体験として、非常食をもらったり、新聞紙でスリッパを作成したり、ダンボールで簡易トイレを作る方法も学びました。

とても役に立つことばかりで、防災教育の重要性がよくわかりました。



谷原 季句英さん（中国上海 出身）
中国語講座の講師を務めていただいています。

中華人民共和国（Republic of China）

面積 約960万平方キロメートル

人口 13億

首都 北京

人種 漢民族（総人口の92%）
及び55の少数民族

言語 漢語（中国語）



私は谷原季句英（たにはら きくえい）と申します。

23年前、中国の上海から日本へやってきました。それ以来ずっと栃木市に住んでいます。

15年前から栃木市国際交流協会の会員になりました。協会での活動を通して現在まで日中友好交流を行ってきました。主に栃木市に在住の方々に中国語を教えたり、中国の良さに気付いて頂けるように努めています。私は、言葉や文字は国際交流において様々な国の文化を知るための“カギ”だと思います。私自身中国語を教える中で、日本と中国の文化がいかに密接な関係にあるかを実感することが多々あります。例えば「梅雨」です。私は最初「梅雨」は中国にしかない言葉だと思っており、日本でも同じ漢字、同じ意味合いで使われていることを知ったときはとても驚きました。中国でも全く同じ漢字を使用します。国が違うにも関わらず、なぜ同じ漢字を用いるのか。調べたところ「梅雨」は江戸時代に中国から日本へ伝わったらしく、それが現在の日本でも使用されているそうです。一見、国が違い言葉の発音も違う国同士にこのような共通点があるのは、昔の日本と中国が密接に関わりあっていたことを表し、とても感動を覚えます。

私にとって日本の方々に中国語を教えるということは、自分の国の文化の再発見でもあります。「梅雨」という共通の言葉があるように、昔日本と中国が文化交流をしていました。それは現在でも行わなければなりません。だからこれからも私は中国語を教えることを通して日本の方々と国際交流をしていきたいです。

ぜひ私と一緒に中国語という“カギ”を使って様々な文化に触れてみませんか。

新規会員登録！

協会事業は、会員の皆様のご支援とご協力により運営されています。

ぜひ、趣旨にご賛同いただける方は、会員にご加入ください。

- | | | |
|-------------|----|---------|
| (1) 団体・法人会員 | 年額 | 10,000円 |
| (2) 個人会員 | 年額 | 2,000円 |
| (3) 家族会員 | 年額 | 3,000円 |

＜会員の特典＞

- ☆ 協会各種講座の参加費割引
- ☆ 協会発行の定期刊行物等の提供
- ☆ 市内旅行会社の企画商品の割引
- ☆ 翻訳、通訳手数料の割引など

※会員になるとTICオリジナルファイルを差し上げます。

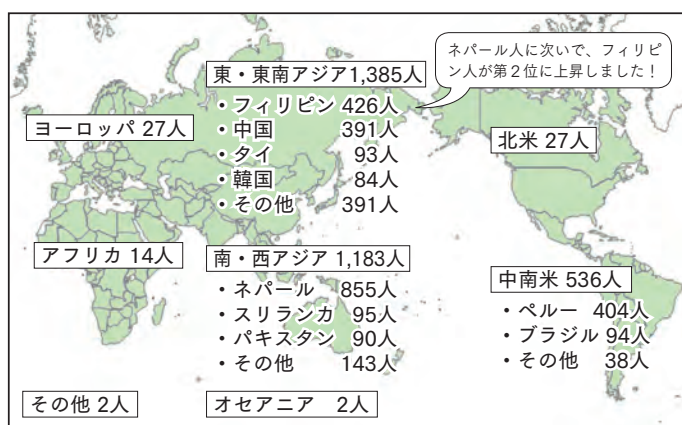
在住外国人相談窓口

スペイン語の相談員が対応しています！

毎週火曜日	栃木市役所市民生活課外国人相談窓口	9:00～16:00
毎週木曜日	栃木市国際交流協会外国人相談窓口	9:00～16:00
第2・第4水曜日		

栃木市外国人登録者数

2016年3月1日現在



H28.3.1現在	男	女	合 計
外国籍 (栃木市全体)	1,718人	1,458人	3,176人
栃木地域	908人	809人	1,717人
大平地域	555人	399人	954人
藤岡地域	68人	54人	122人
都賀地域	93人	88人	181人
西方地域	7人	21人	28人
岩舟地域	82人	81人	163人
栃木市全人口	81,012人	82,274人	163,286人

発行

栃木市国際交流協会（TIC）
 〒328-0016
 栃木市入舟町 15 番 5 号 栃木市役所入舟庁舎
 TEL：0282-25-3792 FAX：0282-25-3928
 E-mail：info@tic-tochigi.jp URL：http://www.tic-tochigi.jp